

不適合情報

2017年10月18日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	プラント内放送設備(拡声装置)の点検時、3台の装置に拡声不良を確認した。当該装置を修理。	
2	1号機	中央制御室境界隔離壁(トイレ天井裏)に貫通孔を確認した。当該事象の原因を調査。当該貫通孔は閉止済み。なお、中央制御室の気密漏えい性について影響評価し問題なし。	
3	5号機	ろ過水移送ポンプ(C)出口弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	7号機	制御棒駆動系水圧制御ユニット(38-67/42-47)スクラム弁の点検時、弁体摺動部の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該部品を修理。	
5	7号機	原子炉建屋2階換気空調系給気ダクト空気測定口の止め具が脱落していることを確認した。当該部を点検・修理。	